

2021 年

沖縄県感染症発生動向調査事業報告書

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課  
沖縄県衛生環境研究所



## はじめに

沖縄県の感染症発生動向調査事業の推進につきましては、一般社団法人沖縄県医師会をはじめ、定点医療機関など関係者の皆様方に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本事業は「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき実施しており、感染症の発生動向を継続的に把握し、その分析を行い、情報を公表することによって、感染症の発生及びまん延を防止することを目的としています。

2019 年 12 月以降、世界的な大流行を引き起こした新型コロナウイルス感染症は、県内では 2020 年は 5,403 人、2021 年は 45,206 人の届出が報告されました（令和 5 年 2 月 9 日現在）。現在も流行が続いていることから、検査・医療体制の構築やワクチン接種等による予防啓発を推進しているところです。

他の感染症につきましては、渡航者の減少や新型コロナ感染予防対策の普及等に伴い、飛沫感染や接触感染で広がるインフルエンザ等の感染症の多くで届出数の減少が見られました。一方で、梅毒は 2021 年に 94 人の届出が報告され、統計を始めた 1999 年以降では最も多くなっています。全国的にも増加傾向にあることから、今後も動向を注視していく必要があります。

本県としましては、引き続き関係機関と連携を図りながら、患者情報等の収集・解析・情報還元を積極的に行うとともに、本事業の推進と感染症対策の強化に努めて参ります。関係機関の皆様方には、今後とも御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 5 年 3 月

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課長

## 目 次

感染症法における届出対象疾患一覧	1
I 事業の概要	3
1 県内の保健所別定点数	4
2 感染症発生動向調査事業定点医療機関一覧（沖縄県）	5
3 報告週対応表および定点種別定点数（全国）	6
II 報告の概要	7
1 全数把握感染症（91疾患）の報告状況	
(1) 新型コロナウイルス感染症（2）梅毒	7
2 五類定点把握感染症（週報18疾患、月報7疾患）の報告状況	
(1) 週報	7
(2) 月報	8
3 週別患者発生状況	
(1) 報告数一覧表（沖縄県）	9
(2) 報告数一覧表（全国）	9
(3) グラフ一覧（沖縄県）	10
(4) グラフ一覧（全国）	12
4 月別患者発生状況	
(1) 報告数一覧表（沖縄県）	14
(2) グラフ一覧（沖縄県）	14
(3) 報告数一覧表（全国）	15
(4) グラフ一覧（全国）	15
III 定点把握対象 五類感染症（週報・月報）発生状況	
1 週報	
(1) インフルエンザ／小児科定点	
インフルエンザ	17
RSウイルス感染症	20
咽頭結膜熱	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24
感染性胃腸炎	26
水痘	28
手足口病	30
伝染性紅斑	32
突発性発疹	34
ヘルパンギーナ	36
流行性耳下腺炎	38

(2) 眼科定点		
急性出血性結膜炎	・ ・ ・ ・ ・	40
流行性角結膜炎	・ ・ ・ ・ ・	42
(3) 基幹定点		
細菌性髄膜炎	・ ・ ・ ・ ・	44
無菌性髄膜炎	・ ・ ・ ・ ・	46
マイコプラズマ肺炎	・ ・ ・ ・ ・	48
クラミジア肺炎	・ ・ ・ ・ ・	50
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	・ ・ ・ ・ ・	52

## 2 月報

(1) 性感染症(STD) 定点		
性器クラミジア感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
性器ヘルペスウイルス感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
尖形コンジローマ感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
淋菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	55
ア. 疾患別定点当たり報告数（月平均）の年次推移	・ ・ ・ ・ ・	56
イ. 性別・年齢別患者報告数（沖縄県：2021年）	・ ・ ・ ・ ・	57
(2) 基幹定点(薬剤耐性菌)		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	58
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	60
薬剤耐性緑膿菌感染症	・ ・ ・ ・ ・	62

## IV 資料編

1 各表（週報および月報）		
表1 疾病分類別報告数（沖縄県）	・ ・ ・ ・ ・	65
表2 疾病分類別報告数（全国）	・ ・ ・ ・ ・	68
表3 疾病別、年齢別区分による比較（週報・沖縄県）	・ ・ ・ ・ ・	71
表4 疾病別、年齢別区分による比較（月報・沖縄県）	・ ・ ・ ・ ・	72
表5 疾病別、年齢別区分による比較（月報・沖縄県(男性)）	・ ・ ・ ・ ・	73
表6 疾病別、年齢別区分による比較（月報・沖縄県(女性)）	・ ・ ・ ・ ・	73
2 定点把握対象 五類感染症（週報および月報）		
感染症発生動向調査システムと警報・注意報の解説	・ ・ ・ ・ ・	75
(1) 週別報告数・定点あたり報告数（週報）		
ア. インフルエンザ/小児科定点		
インフルエンザ	・ ・ ・ ・ ・	76
RSウイルス感染症	・ ・ ・ ・ ・	78
咽頭結膜熱	・ ・ ・ ・ ・	80
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	・ ・ ・ ・ ・	82
感染性胃腸炎	・ ・ ・ ・ ・	84
水痘	・ ・ ・ ・ ・	86
手足口病	・ ・ ・ ・ ・	88
伝染性紅斑	・ ・ ・ ・ ・	90
突発性発疹	・ ・ ・ ・ ・	92
ヘルパンギーナ	・ ・ ・ ・ ・	94
流行性耳下腺炎	・ ・ ・ ・ ・	96

イ．眼科定点		
急性出血性結膜炎	．．．．．	98
流行性角結膜炎	．．．．．	100

ウ．基幹定点		
細菌性髄膜炎	．．．．．	102
無菌性髄膜炎	．．．．．	104
マイコプラズマ肺炎	．．．．．	106
クラミジア肺炎	．．．．．	108
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	．．．．．	110

## (2) 月別報告数・定点あたり報告数（月報）

ア．性感染症(STD)定点		
性器クラミジア感染症	．．．．．	112
性器ヘルペスウイルス感染症	．．．．．	113
尖圭コンジローマ感染症	．．．．．	114
淋菌感染症	．．．．．	115

イ．基幹定点(薬剤耐性菌)		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	．．．．．	116
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	．．．．．	117
薬剤耐性緑膿菌感染症	．．．．．	118

## 3 病原体検出状況

表1 年別・疾患別検査件数および病原体検出数（沖縄県：2017-2021年）	．．．	119
表2 月別・疾患別検査件数および病原体検出数（沖縄県：2021年）	．．．．．	120
表3 検出病原体一覧（沖縄県：2021年）	．．．．．	121

## V 参考資料

結核の発生動向（沖縄県：2021年）	．．．．．	123
腸管出血性大腸菌感染症の発生動向（沖縄県：2021年）	．．．．．	125
梅毒の発生動向（沖縄県：2021年）	．．．．．	128
後天性免疫不全症候群(HIV感染者/AIDS患者)の発生動向（沖縄県）	．．．．．	131
新型コロナウイルス感染症の発生動向（沖縄県：2020-2021年）	．．．．．	134

# 感染症法における届出対象疾患一覧

(2021年12月31日現在)

## 1 医師による届出対象疾患

○届出基準:「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」

### 一類

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| (1) エボラ出血熱      | (5) ペスト     |
| (2) クリミア・コンゴ出血熱 | (6) マールブルグ病 |
| (3) 痘そう         | (7) ラッサ熱    |
| (4) 南米出血熱       |             |

### 二類

- |   |   |
|---|---|
| (8) 急性灰白髄炎(ポリオ)   | (12) 中東呼吸器症候群<br>(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限り) |
| (9) 結核  |   |
| (10) ジフテリア  | (13) 鳥インフルエンザ(H5N1)                                   |
| (11) 重症急性呼吸器症候群<br>(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限り) | (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)                                   |

### 三類

- |                  |            |
|------------------|------------|
| (15) コレラ         | (18) 腸チフス  |
| (16) 細菌性赤痢       | (19) パラチフス |
| (17) 腸管出血性大腸菌感染症 |            |

### 四類

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| (20) E型肝炎   | (41) デング熱                    |
| (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)                         | (42) 東部ウマ脳炎                  |
| (22) A型肝炎   | (43) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く) |
| (23) エキノコックス症                                       | (44) ニパウイルス感染症               |
| (24) 黄熱   | (45) 日本紅斑熱                   |
| (25) オウム病   | (46) 日本脳炎                    |
| (26) オムスク出血熱  | (47) ハンタウイルス肺症候群             |
| (27) 回帰熱  | (48) Bウイルス病                  |
| (28) キャサスル森林病                                       | (49) 鼻疽                      |
| (29) Q熱   | (50) ブルセラ症                   |
| (30) 狂犬病  | (51) ベネズエラウマ脳炎               |
| (31) コクシジオイデス症                                      | (52) ヘンドラウイルス感染症             |
| (32) サル痘  | (53) 発しんチフス                  |
| (33) ジカウイルス感染症                                      | (54) ボツリヌス症                  |
| (34) 重症熱性血小板減少症候群<br>(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限り) | (55) マラリア                    |
| (35) 腎症候性出血熱  | (56) 野兎病                     |
| (36) 西部ウマ脳炎   | (57) ライム病                    |
| (37) ダニ媒介脳炎   | (58) リッサウイルス感染症              |
| (38) 炭疽   | (59) リフトバレー熱                 |
| (39) チクングニア熱  | (60) 類鼻疽                     |
| (40) つつが虫病  | (61) レジオネラ症                  |
|   | (62) レプトスピラ症                 |
|   | (63) ロッキーマウンテン紅斑熱            |

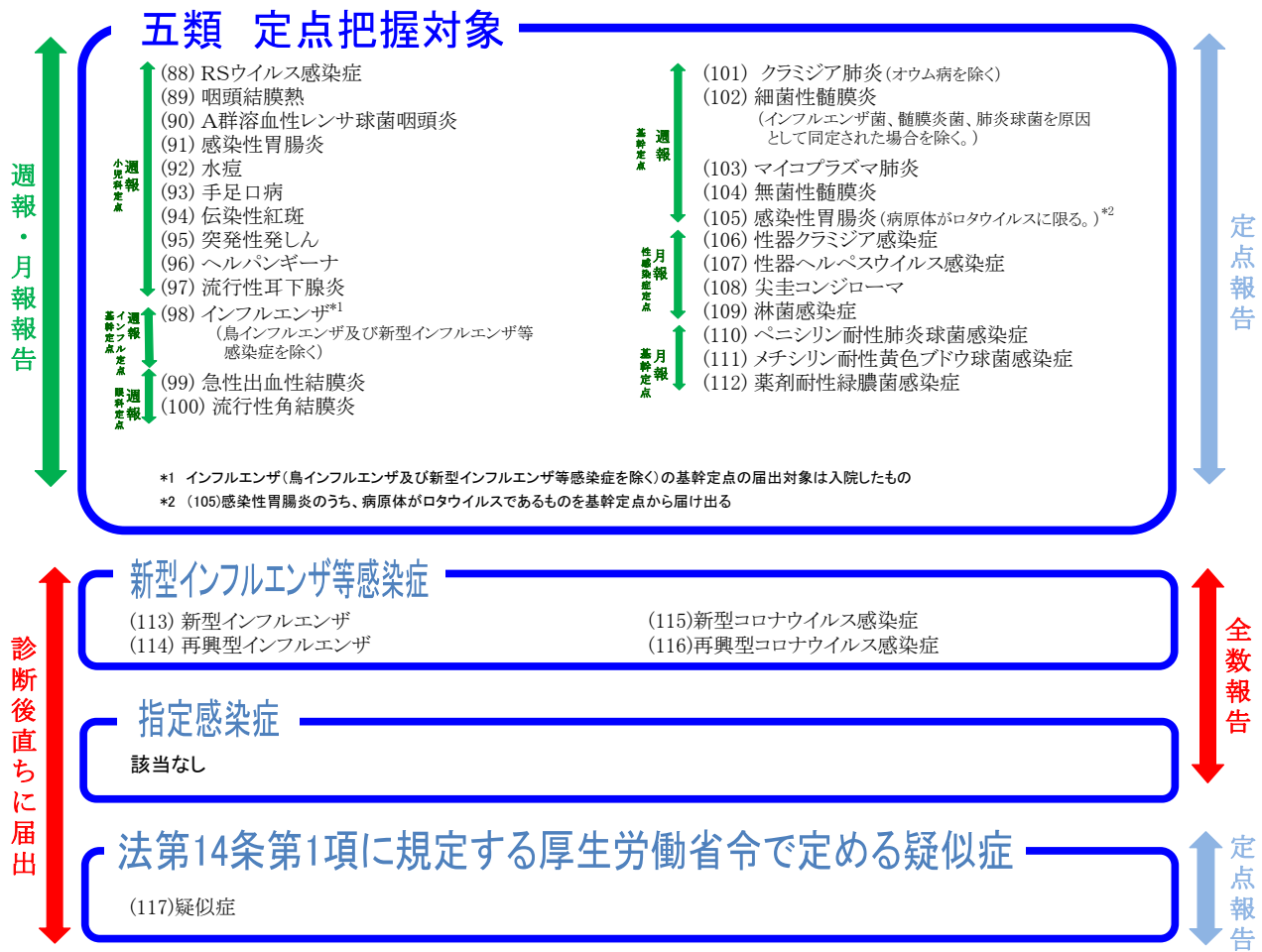
### 五類 全数把握対象

- |  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| (64) アメーバ赤痢  | (75) 侵襲性髄膜炎菌感染症 *直ちに届出            |
| (65) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)  | (76) 侵襲性肺炎球菌感染症                   |
| (66) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症  | (77) 水痘<br>(患者が入院を要すると認められるものに限り) |
| (67) 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)  | (78) 先天性風しん症候群                    |
| (68) 急性脳炎<br>(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く) | (79) 梅毒                           |
| (69) クリプトスポリジウム症   | (80) 播種性クリプトコックス症                 |
| (70) クロイツフェルト・ヤコブ病   | (81) 破傷風                          |
| (71) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症  | (82) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症          |
| (72) 後天性免疫不全症候群  | (83) バンコマイシン耐性腸球菌感染症              |
| (73) ジアルジア症  | (84) 百日咳                          |
| (74) 侵襲性インフルエンザ菌感染症  | (85) 風しん *直ちに届出                   |
|  | (86) 麻しん *直ちに届出                   |
|  | (87) 薬剤耐性アシネトバクター感染症              |

診断後直ちに届出

全数報告

七日以内に届出



届出は管轄保健所へ

## 2 獣医師による届出対象疾患と動物

○届出基準:「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第13条第1項の規定に基づく届出の基準について」

### 感染症法第13条に基づく獣医師が届出を行う感染症と動物

- |   |   |
|---|---|
| (1) エボラ出血熱(サル)  | (6) ウエストナイル熱(鳥類に属する動物)                  |
| (2) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る(イタチアナグマ、タヌキ及びハクビシン)) | (7) エキノコックス症(犬)                         |
| (3) ペスト(プレリードッグ)  | (8) 結核(サル)                              |
| (4) マールブルグ病(サル)   | (9) 鳥インフルエンザ<br>(H5N1またはH7N9(鳥類に属する動物)) |
| (5) 細菌性赤痢(サル)   | (10) 中東呼吸器症候群(ヒトコブラクダ)                  |

届出は管轄保健所へ



# I 事業の概要



## I 事業の概要

沖縄県は 1980 年 7 月から県医師会および定点医療機関の協力のもとに全県的な感染症の報告体制を構築し、疾患の流行状況の把握に努めるべく、感染症サーベイランス事業を厚生省（現厚生労働省）より早く開始した。

厚生省は、1981 年 7 月から感染症の実態を的確に把握するために全国的な感染症サーベイランス事業を開始した。さらに、1987 年 1 月からは新たに「結核・感染症サーベイランス事業」となり、全国の保健所、都道府県（指定都市）、厚生省間がコンピュータオンラインシステムで結ばれ、結核および感染症の情報が迅速かつ的確に利用できるようになった。

感染症サーベイランス事業は、1998 年より感染症発生動向調査事業となり、さらに「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下、「感染症法」とする。）が 1999 年 4 月から施行され、感染症対策の強化が行われてきた。

2006 年 4 月には、新しい全国オンラインシステムである感染症サーベイランスシステム（NESID）が稼働している。

2021 年末までに届出対象となる感染症は、一類感染症 7 疾患、二類感染症 7 疾患、三類感染症 5 疾患、四類感染症 44 疾患、五類感染症 49 疾患（全数把握 24 疾患、定点把握 25 疾患）、新型インフルエンザ等感染症 4 疾患、法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の計 117 疾患である。

これらの感染症は、医師が患者発生状況を所管保健所に報告し、各保健所からの報告をワクチン接種等戦略課（現ワクチン・検査推進課）で集約して国に報告している。衛生環境研究所に設置された感染症情報センターでは、感染症情報の提供を図るため、データの収集および提供を行っている。県ワクチン接種等戦略課および各保健所においては、感染症情報センターで処理された集計データおよび全国の還元データを利用し、各関係機関に情報提供をするとともに、感染症の流行状況の把握を行っている。なお、新型コロナウイルス感染症については、2020 年 2 月 1 日より指定感染症として新たに指定後、2021 年 2 月 13 日には新型インフルエンザ等感染症に変更された。2020 年 5 月末に新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）が導入され、医療機関等での発生届の入力・報告を電子的に行うことができ、各保健所や県、国との間でより迅速に患者情報を共有することができるようになった。

また、衛生環境研究所では、病原体定点などの医療機関から搬入された検体について病原体の検索を行い、得られた結果を各関係機関に情報提供しているが、2016 年 4 月の感染症法の一部改正法の施行に伴い、病原体情報の収集体制が強化された。

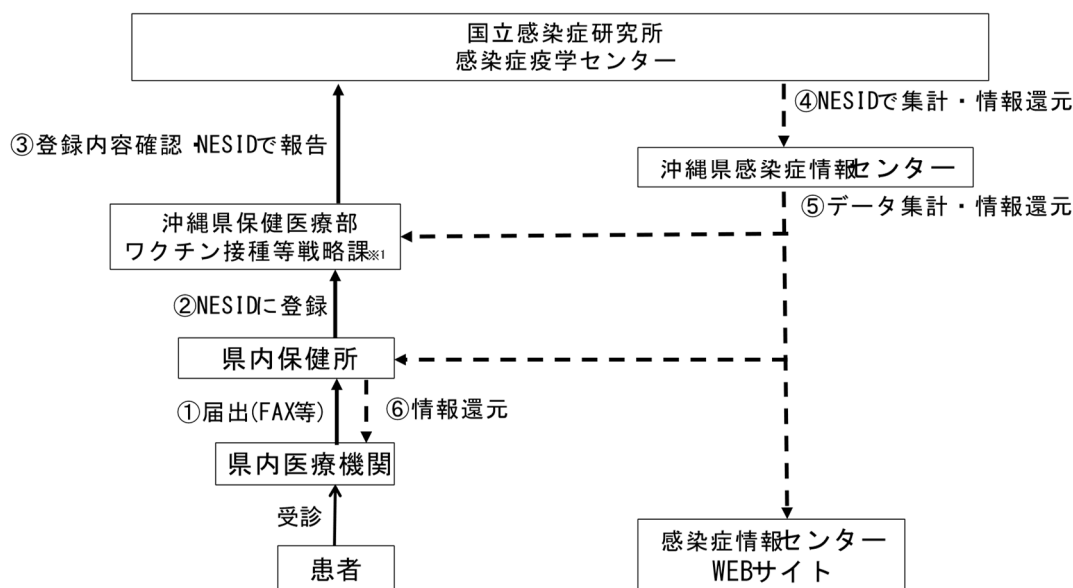
### 【沖縄県感染症情報センター ウェブサイト】

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>

### 【定点医療機関】

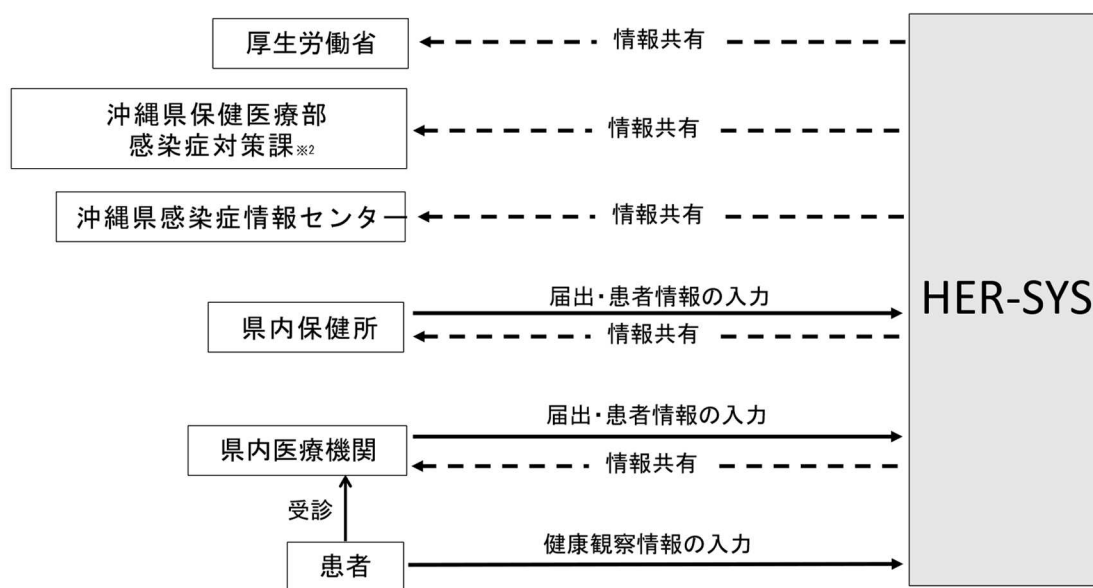
2021 年末時点の県内の定点医療機関は、小児科 34 定点、インフルエンザ 57 定点（小児科 34 定点＋内科 23 定点）、眼科 9 定点、性感染症 12 定点、基幹 7 定点の合計 85 定点である。

## 患者情報の流れ（NESID）



※1) 2022年4月より沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課へ業務移管

## 患者情報の流れ（HER-SYS）



※2) 2022年4月より沖縄県保健医療部感染症総務課へ業務移管

### 1 県内の保健所別定点数（2021年12月31日現在）

保健所名	小児科 定点 (ア)	内科 定点 (イ)	インフルエンザ 定点 (ア) + (イ)	眼科 定点	性感染症 (STD) 定点	基幹 定点	医療 機関数
①北部保健所	3	2	5	1	1	1	5
②中部保健所	12	7	19	2	4	2	22
③那覇市保健所	7	5	12	1	3	1	10
④南部保健所	8	6	14	3	4	1	16
⑤宮古保健所	2	2	4	1	0	1	5
⑥八重山保健所	2	1	3	1	0	1	3
合計	34	23	57	9	12	7	61

## 2 感染症発生動向調査事業定点医療機関一覧（沖縄県）

保健所	医療機関名	住 所	全85定点※1	34	24	9	12	7
			定点名	小児科	内科	眼科	STD	基幹
北部	1 県立北部病院	名護市大中2-12-3	小児科、内科、基幹	●	●			●
	2 儀保小児科内科医院	名護市大西2-4-32	小児科	●				
	3 今帰仁診療所	今帰仁村字謝名139	小児科、内科	●	●			
	4 さくら眼科	名護市伊差川310-1	眼科			●		
	5 なかち泌尿器科クリニック	名護市大中5-4-50	STD（泌）				●	
中部	1 医療法人ユカリア沖縄 かなな病院	宜野座村字漢那469	内科		●			
	2 石川医院	うるま市石川2-21-5	内科		●			
	3 医療法人きんクリニック	金武町字金武94	内科		●			
	4 岸本内科クリニック	沖縄市登川1-1-24	内科		●			
	5 愛聖クリニック	沖縄市高原5-15-11	内科		●			
	6 よなみね内科※2	宜野湾市普天間2-4-5	内科		●			
	7 ライフケアクリニック長浜	読谷村字長浜1530-1	内科		●			
	8 ちばなクリニック	沖縄市字知花6-25-15	小児科、内科、STD（泌）	●	●		●	
	9 県立中部病院	うるま市宮里281	小児科、基幹	●				●
	10 みやぎ小児科クリニック	宜野湾市我如古447-1	小児科	●				
	11 嘉数医院	沖縄市諸見里1-26-2	小児科	●				
	12 大嶺医院	うるま市田場1417	小児科	●				
	13 山田小児科内科医院	うるま市石川東山1-19-11	小児科	●				
	14 もりなが内科・小児科クリニック	北谷町美浜2-7-4	小児科	●				
	15 伊元小児科医院	沖縄市字泡瀬4-39-12	小児科	●				
	16 そけん小児科	読谷村字波平2459	小児科	●				
	17 愛知クリニック	宜野湾市字愛知1-2-12	小児科	●				
	18 いとむクリニック	宜野湾市伊佐1-10-9	小児科	●				
	19 宮里眼科	うるま市石川東山1-22-2	眼科			●		
	20 ひかり眼科	宜野湾市字愛知45	眼科			●		
	21 中頭病院	沖縄市登川610	STD（産）、基幹				●	●
	22 うえむら病院	中城村字南上原803-3	小児科、STD（産）	●			●	
	23 中部徳洲会病院	北中城村字比嘉801	STD（泌）				●	
那覇市	1 那覇市立病院	那覇市古島2-31-1	小児科、内科、STD（産）、基幹	●	●		●	●
	2 沖縄赤十字病院	那覇市与儀1-3-1	小児科、内科、STD（産）	●	●		●	
	3 沖縄協同病院	那覇市古波蔵4-10-55	小児科、内科	●	●			
	4 西町クリニック	那覇市西3-4-1 アーバンビュー西町	小児科、内科	●	●			
	5 かおる小児科	那覇市字国場724-3 メゾンセブン101	小児科	●				
	6 まんまる子どもクリニック	那覇市字栄原2-18-8	小児科	●				
	7 安謝小児科クリニック	那覇市安謝215-1 やしま産業ビル1・2F	小児科	●				
	8 真玉橋クリニック	那覇市識名1316-3	内科		●			
	9 石川眼科医院	那覇市泉崎2-3-20	眼科			●		
	10 Joyレディースクリニックくもじ	那覇市久茂地1-8-16	STD（産）				●	
南部	1 浦添総合病院	浦添市伊祖4-16-1	内科		●			
	2 同仁病院	浦添市城間1-37-12	内科		●			
	3 みゆき小児科	浦添市字前田3-3-8-103号	小児科	●				
	4 たから小児科医院	浦添市大平1-36-5	小児科	●				
	5 ティーダ子どもクリニック	浦添市城間4-3-10-1	小児科	●				
	6 比嘉眼科病院	浦添市城間4-34-20	眼科			●		
	7 県立南部医療センター・子ども医療センター	南風原町字新川118-1	小児科、内科、STD（泌）、基幹	●	●		●	●
	8 南部徳洲会病院	八重瀬町字外間171-1	内科、STD（泌）		●		●	
	9 友愛医療センター	豊見城市字与根50-5	小児科、内科、STD（産）	●	●		●	
	10 わんぱくクリニック	南風原町字津嘉山1490	小児科	●				
	11 与那原中央病院	与那原町字与那原2905	内科		●			
	12 ひめゆりクリニック	糸満市字伊原107-1	小児科	●				
	13 あおぞら小児科	与那原町字上与那原340-1	小児科	●				
	14 安里眼科	糸満市字潮平722	眼科			●		
	15 はえばる眼科医院	南風原町字兼城725	眼科			●		
	16 パークレーレディースクリニック	浦添市当山2-2-11	STD（産）				●	
宮古	1 県立宮古病院	宮古島市平良字下里427-1	小児科、基幹	●				●
	2 ひが小児科医院	宮古島市平良西里781-5	小児科	●				
	3 池村内科医院	宮古島市平良字東仲宗根194	内科		●			
	4 下地眼科医院	宮古島市平良下里577-1	眼科			●		
	5 きしもと内科医院	宮古島市平良字下里1555-1	内科		●			
八重山	1 県立八重山病院	石垣市字真栄里584-1	小児科、内科、基幹	●	●			●
	2 よしもと子どもクリニック	石垣市登野城1024-1	小児科	●				
	3 宮良眼科医院	石垣市字大川140	眼科			●		

※1 2021年12月31日現在

※2 2021年第12週まで

### 3 報告週対応表および定点種別定点数（全国）

月	週	平均			週 報				月 報	
					インフルエンザ 定点	小児科 定点	眼科定点	基幹定点	STD定点	基幹定点
		期間			4,927	3,153	694	478	983	479
1月	1	1/4	～	1/10	4,914	3,141	696	479	984	480
	2	1/11	～	1/17	4,941	3,159	694	478		
	3	1/18	～	1/24	4,933	3,153	698	476		
	4	1/25	～	1/31	4,947	3,163	695	479		
2月	5	2/1	～	2/7	4,942	3,160	696	479	983	480
	6	2/8	～	2/14	4,944	3,159	696	479		
	7	2/15	～	2/21	4,937	3,150	695	479		
	8	2/22	～	2/28	4,952	3,165	697	479		
3月	9	3/1	～	3/7	4,945	3,163	697	479	979	480
	10	3/8	～	3/14	4,943	3,164	696	479		
	11	3/15	～	3/21	4,938	3,158	696	479		
	12	3/22	～	3/28	4,941	3,158	697	479		
4月	13	3/29	～	4/4	4,949	3,161	696	479	982	480
	14	4/5	～	4/11	4,937	3,160	698	478		
	15	4/12	～	4/18	4,943	3,164	697	479		
	16	4/19	～	4/25	4,929	3,160	697	479		
5月	17	4/26	～	5/2	4,872	3,128	688	478	982	480
	18	5/3	～	5/9	4,920	3,153	695	479		
	19	5/10	～	5/16	4,927	3,154	693	479		
	20	5/17	～	5/23	4,934	3,159	695	479		
6月	21	5/24	～	5/30	4,920	3,150	697	478	984	480
	22	5/31	～	6/6	4,924	3,155	696	479		
	23	6/7	～	6/13	4,924	3,155	693	479		
	24	6/14	～	6/20	4,926	3,160	695	479		
7月	25	6/21	～	6/27	4,935	3,160	696	479	984	480
	26	6/28	～	7/4	4,940	3,162	696	479		
	27	7/5	～	7/11	4,939	3,160	694	478		
	28	7/12	～	7/18	4,941	3,164	696	479		
8月	29	7/19	～	7/25	4,943	3,167	696	479	983	479
	30	7/26	～	8/1	4,932	3,159	697	479		
	31	8/2	～	8/8	4,866	3,120	681	478		
	32	8/9	～	8/15	4,805	3,076	677	477		
9月	33	8/16	～	8/22	4,902	3,135	694	479	984	479
	34	8/23	～	8/29	4,925	3,152	694	478		
	35	8/30	～	9/5	4,928	3,157	695	478		
	36	9/6	～	9/12	4,931	3,156	694	479		
10月	37	9/13	～	9/19	4,918	3,149	689	478	983	480
	38	9/20	～	9/26	4,937	3,163	694	479		
	39	9/27	～	10/3	4,940	3,164	696	479		
	40	10/4	～	10/10	4,936	3,155	696	479		
11月	41	10/11	～	10/17	4,933	3,148	696	479	985	480
	42	10/18	～	10/24	4,929	3,153	695	478		
	43	10/25	～	10/31	4,927	3,150	695	479		
	44	11/1	～	11/7	4,938	3,159	693	479		
12月	45	11/8	～	11/14	4,928	3,154	696	479	983	479
	46	11/15	～	11/21	4,935	3,156	696	479		
	47	11/22	～	11/28	4,940	3,160	696	479		
	48	11/29	～	12/5	4,936	3,156	697	479		
	49	12/6	～	12/12	4,937	3,157	696	479	983	479
	50	12/13	～	12/19	4,938	3,159	696	479		
	51	12/20	～	12/26	4,930	3,157	692	479		
	52	12/27	～	1/2	4,881	3,121	678	479		

## Ⅱ 報告の概要





## Ⅱ 報告の概要

2021 年における沖縄県での報告は、一類感染症が 0 人、二類感染症が 279 人、三類感染症が 16 人、四類感染症が 55 人、五類感染症が 10,405 人（全数把握疾患：232 人、定点把握疾患：10,173 人）、新型インフルエンザ等感染症（指定感染症含む）が 45,206 人であり、対象感染症 117 疾患の合計は 55,961 人であった。

五類感染症定点把握疾患は、週単位報告（週報）と月単位報告（月報）に大別され、週報はインフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点報告に、月報は性感染症（STD）定点と基幹定点報告に細分類される。なお、2021 年は、週報が 2021 年 1 月 4 日～2022 年 1 月 2 日までの 52 週分、月報が 2021 年 1 月 1 日～12 月 31 日までの 12 ヶ月分である。

### 1 全数把握感染症（91 疾患）の報告状況

2021 年に県内で報告された全数把握感染症は 25 疾患で 45,788 人である。

注目された感染症は以下のとおりである。

#### （１）新型コロナウイルス感染症（指定感染症/新型インフルエンザ等感染症）

2021 年は 45,206 人の感染が確認・報告された。詳細は V 参考資料の新型コロナウイルス感染症の発生動向に掲載。

#### （２）梅毒（五類感染症）

2021 年は 94 人の報告があった。これは感染症法による全数報告が義務づけられた 1999 年以降、最多であった。詳細は V 参考資料の梅毒の発生動向に掲載。

上記のほか結核、腸管出血性大腸菌感染症、後天性免疫不全症候群についても V 参考資料に掲載。

### 2 五類定点把握感染症（週報 18 疾患、月報 7 疾患）の報告状況

#### （１）週報

##### ア．インフルエンザ／小児科定点

2021 年に県内で報告されたインフルエンザおよび小児科定点対象の疾患を年間定点当たり報告数が多かった順に並べると、上位 3 疾患は感染性胃腸炎、RS ウイルス感染症、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

感染性胃腸炎の報告数は 2,545 人、定点当たり報告数は 74.86 人であり、前年比 108.9%だった。2021 年は警報レベルの開始基準値 20 を上回る週はなかった。

RS ウイルス感染症の報告数は 2,106 人、定点当たり報告数は 61.94 人であり、前年比 132.6%だった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 1,592 人、定点当たり報告数は 46.84 人であり、前年比 69.3%だった。2021 年は警報レベルの開始基準値 8 を上回る週はなかった。

#### イ. 眼科定点

県内の急性出血性結膜炎の報告数は 1 人、定点当たり報告数は 0.11 人だった。

流行性角結膜炎の報告数は 237 人、定点当たり報告数は 26.28 人であり、前年比 115.2%だった。

#### ウ. 基幹定点

県内の細菌性髄膜炎の報告数は 21 人、定点当たり報告数は 2.98 人であり、前年比 83.9%だった。

無菌性髄膜炎の報告数は 16 人、定点当たり報告数は 2.27 人であり、前年比 46.9%だった。

マイコプラズマ肺炎の報告数は 5 人、定点当たり報告数は 0.70 人であり、前年比 11.4%だった。

クラミジア肺炎の報告数は 0 人だった（前年の報告数は 1 人）。

感染性胃腸炎（ロタウイルス）の報告数は 1 人、定点あたり報告数は 0.14 人であり、前年比 2.0%だった。

### (2) 月報

#### ア. 性感染症（STD）

性器クラミジア感染症の報告数は 409 人、定点当たり報告数は 34.10 人であり、性感染症疾患の中で最も報告数が多かった。前年比は 138.2%だった。

性器ヘルペスウイルス感染症は報告数 69 人、定点当たり報告数 5.77 人であり、前年比 56.6%だった。

尖形コンジローマは報告数 42 人、定点当たり報告数 3.49 人であり、前年比 77.6%だった。

淋菌感染症は報告数 67 人、定点当たり報告数 5.59 人であり、前年比 157.9%だった。

#### イ. 基幹定点

県内のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）感染症の報告数は 416 人、定点当たり報告数が 59.43 人であり、前年比 86.8%だった。

ペニシリン耐性肺炎球菌（PRSP）感染症は報告数 42 人、定点あたり報告数 6.02 人であり、前年比 69.1%だった。

薬剤耐性緑膿菌感染症は報告数 1 人、定点あたり報告数 0.14 人であり、前年比 100%だった。

### 3 週別患者発生状況

#### (1) 報告数一覧表（沖縄県）

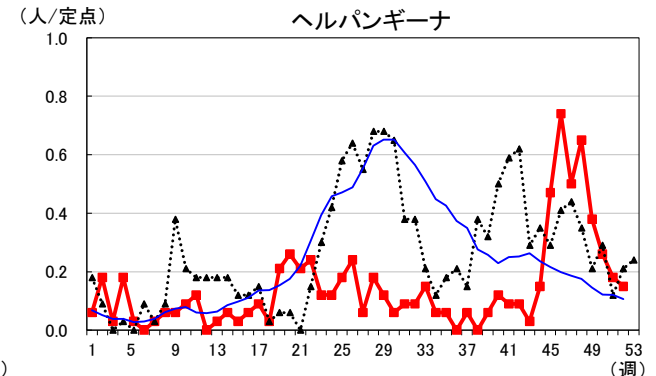
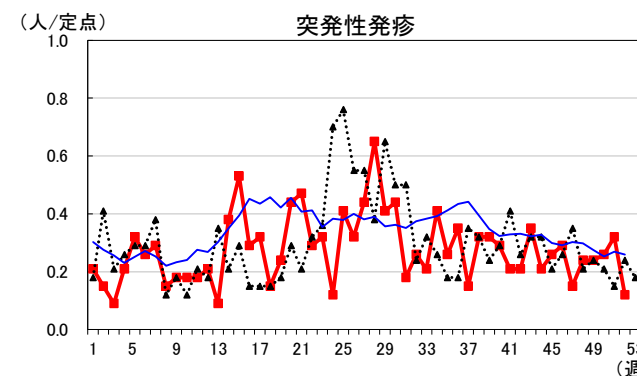
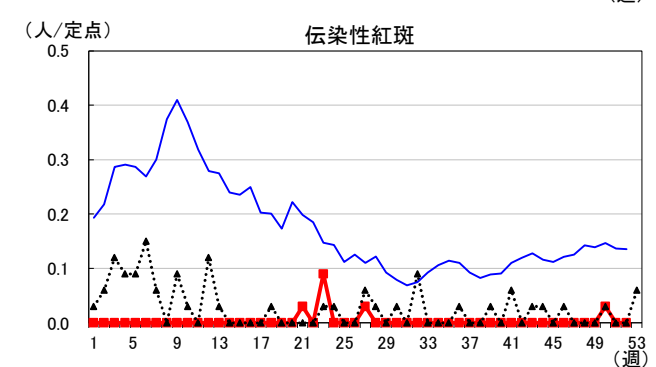
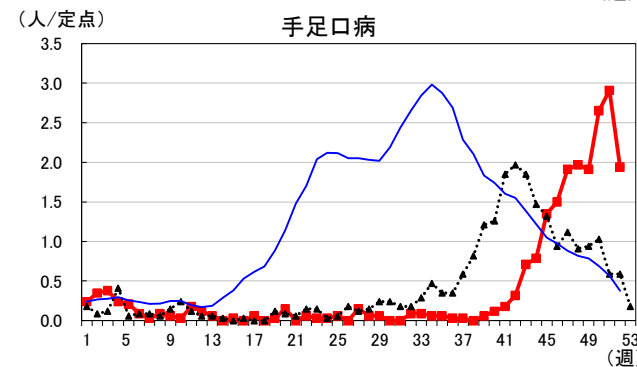
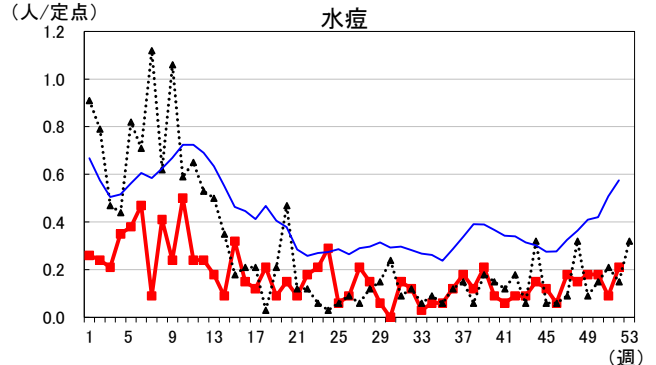
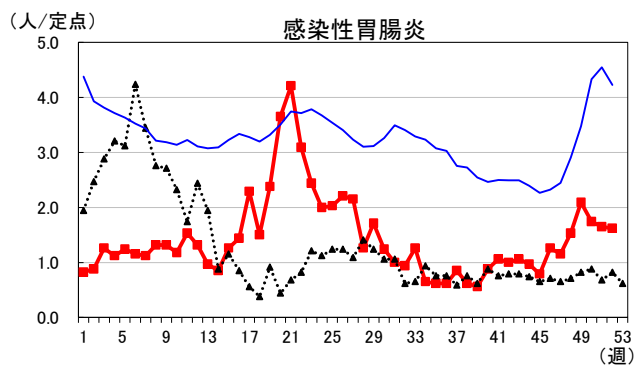
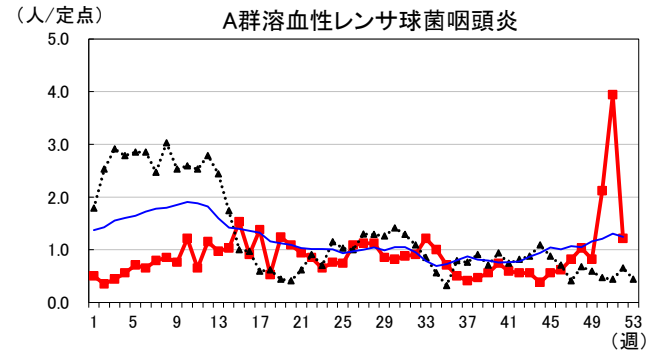
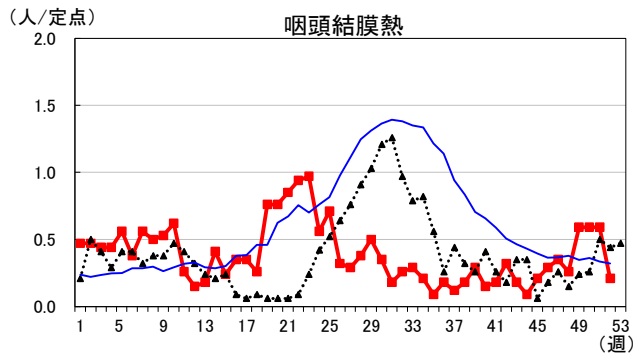
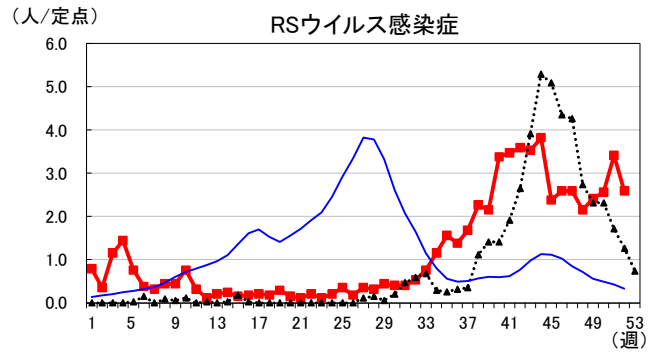
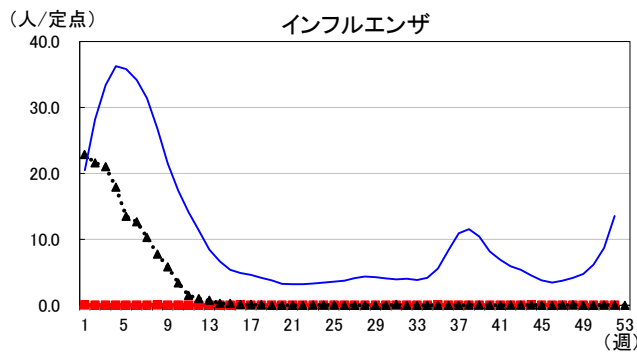
	疾患名	報告数 (人)		定点あたり報告数 (人／定点)		定点当たり報告数 前年比 (%)
		2020年	2021年	2020年	2021年	
小児科定点	インフルエンザ	8,197	24	141.74	0.46	0.3
	RSウイルス感染症	1,588	2,106	46.71	61.94	132.6
	咽頭結膜熱	720	693	21.23	20.37	95.9
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,291	1,592	67.56	46.84	69.3
	感染性胃腸炎	2,330	2,545	68.75	74.86	108.9
	水痘	511	302	15.13	8.98	59.4
	手足口病	809	729	23.84	21.48	90.1
	伝染性紅斑	49	6	1.47	0.18	12.2
	突発性発疹	534	488	15.82	14.35	90.7
	ヘルパンギーナ	480	253	14.25	7.52	52.8
	流行性耳下腺炎	129	108	3.87	3.24	83.7
眼科定点	急性出血性結膜炎	0	1	0.00	0.11	－
	流行性角結膜炎	206	237	22.82	26.28	115.2
基幹定点	細菌性髄膜炎	25	21	3.55	2.98	83.9
	無菌性髄膜炎	34	16	4.84	2.27	46.9
	マイコプラズマ肺炎	43	5	6.12	0.70	11.4
	クラミジア肺炎	1	0	0.14	0.00	－
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	49	1	6.99	0.14	2.0

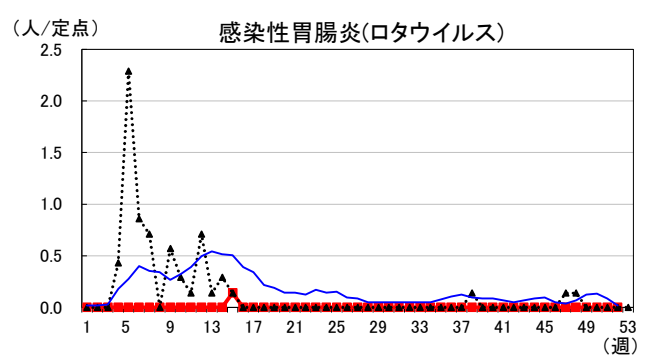
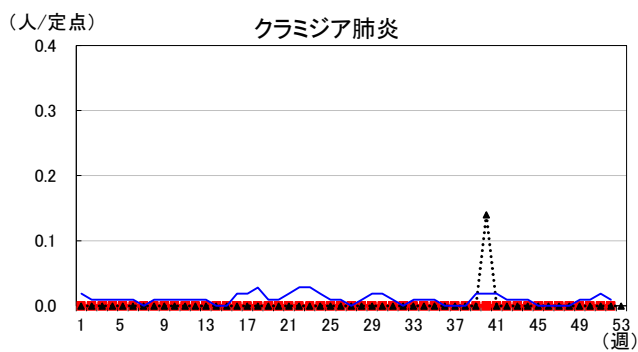
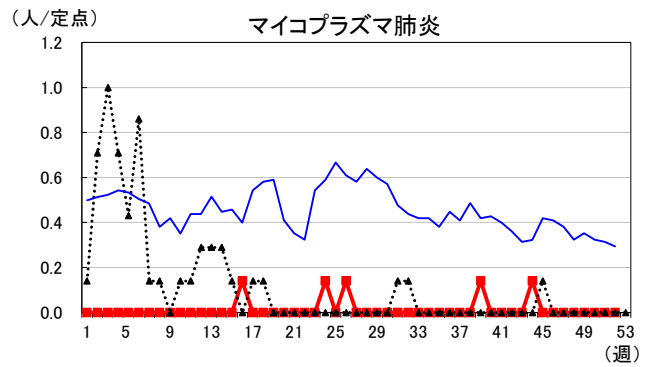
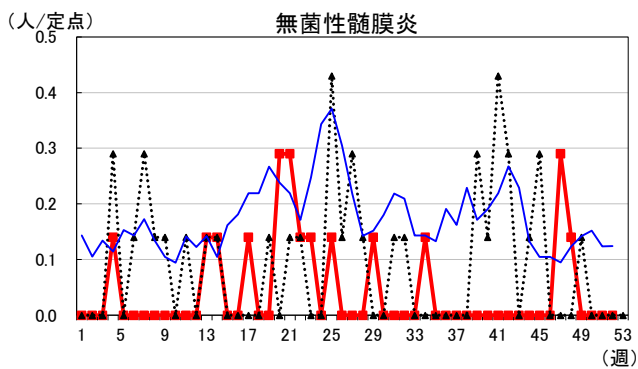
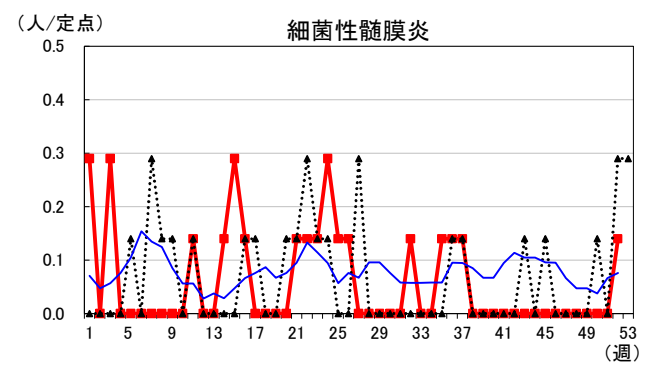
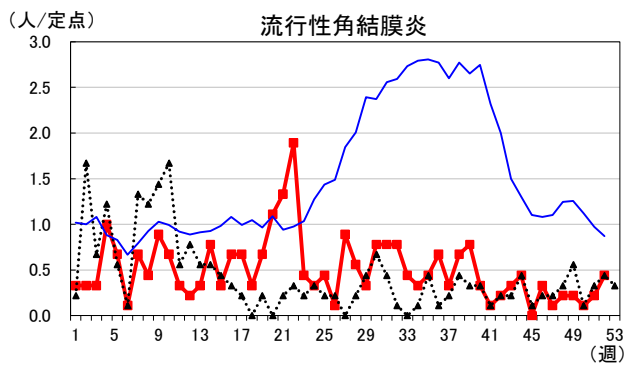
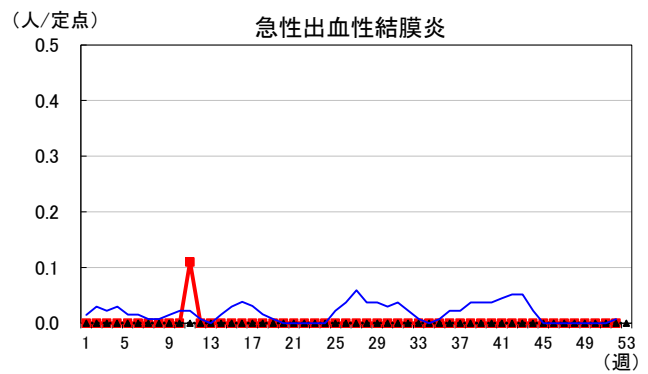
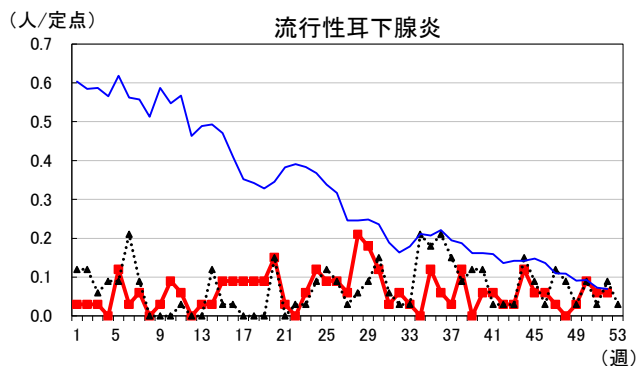
#### (2) 報告数一覧表（全国）

	疾患名	報告数 (人)		定点あたり報告数 (人／定点)		定点当たり報告数 前年比 (%)
		2020年	2021年	2020年	2021年	
小児科定点	インフルエンザ	563,488	1,065	114.25	0.22	0.2
	RSウイルス感染症	18,097	226,952	5.74	71.98	1,254.0
	咽頭結膜熱	35,125	34,078	11.14	10.81	97.0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	200,223	94,073	63.52	29.84	47.0
	感染性胃腸炎	420,039	509,754	133.26	161.67	121.3
	水痘	31,768	17,782	10.08	5.64	56.0
	手足口病	18,364	77,164	5.83	24.47	419.7
	伝染性紅斑	18,247	2,209	5.79	0.70	12.1
	突発性発疹	65,537	60,172	20.79	19.08	91.8
	ヘルパンギーナ	25,292	37,417	8.02	11.87	148.0
	流行性耳下腺炎	8,073	7,324	2.56	2.32	90.6
眼科定点	急性出血性結膜炎	185	141	0.27	0.20	74.1
	流行性角結膜炎	9,081	6,834	13.09	9.85	75.2
基幹定点	細菌性髄膜炎	389	367	0.81	0.77	95.1
	無菌性髄膜炎	464	461	0.97	0.96	99.0
	マイコプラズマ肺炎	3,534	680	7.39	1.42	19.2
	クラミジア肺炎	54	23	0.11	0.05	45.5
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	251	91	0.53	0.19	35.8

### (3) 定点あたり報告数グラフ一覧（沖縄県）

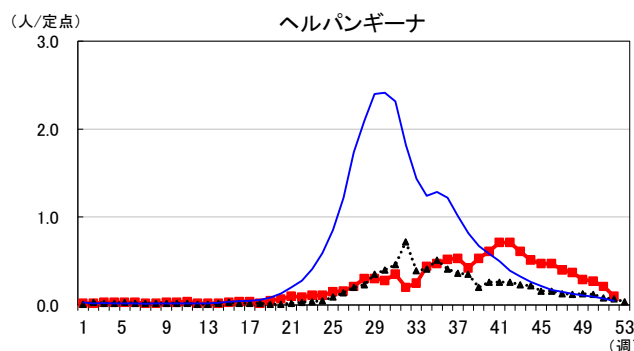
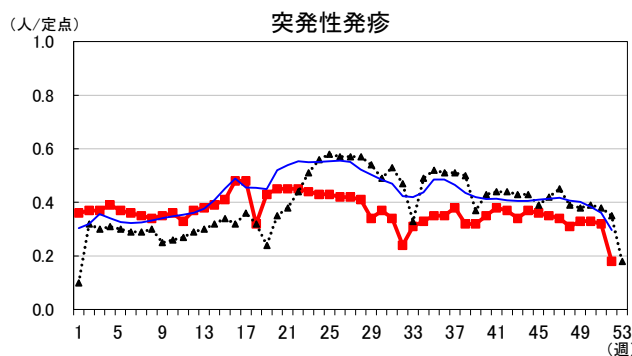
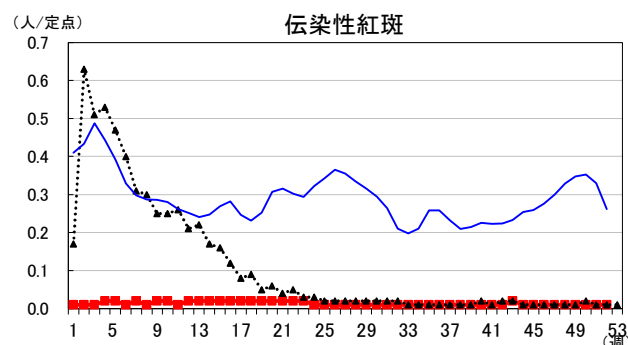
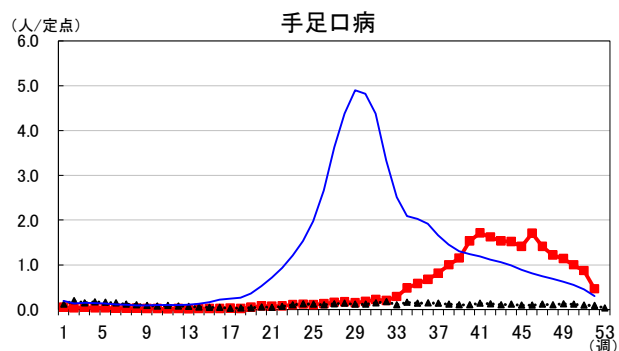
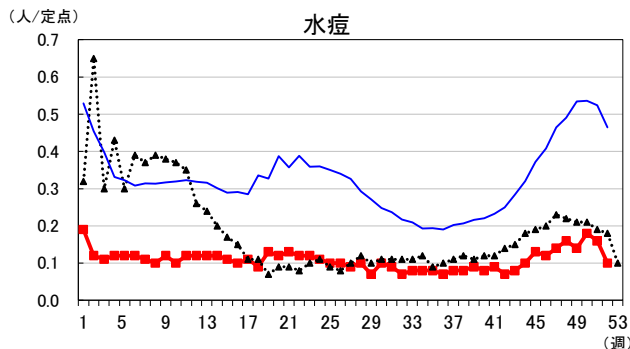
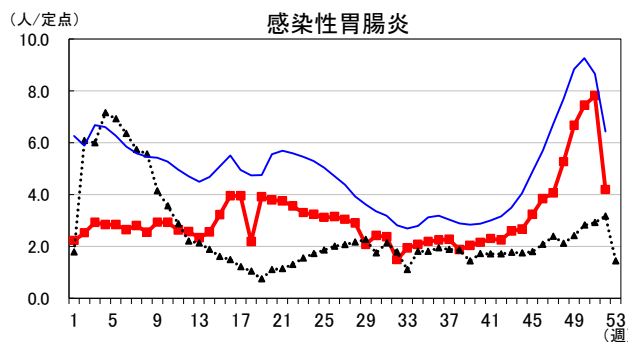
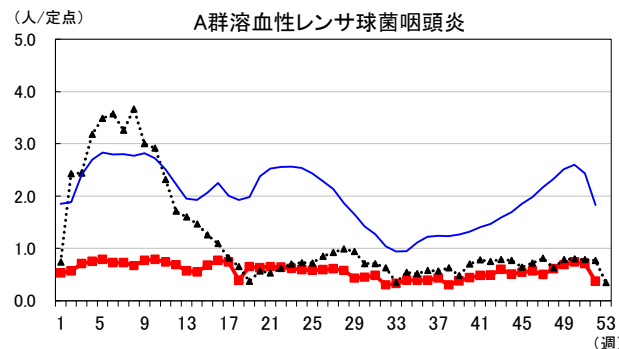
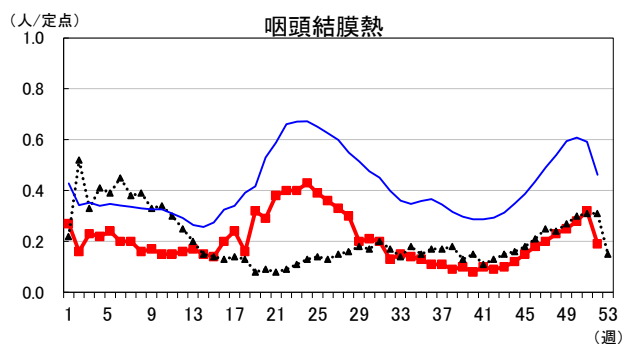
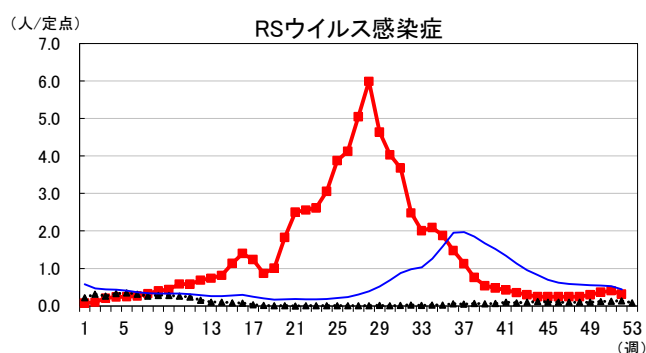
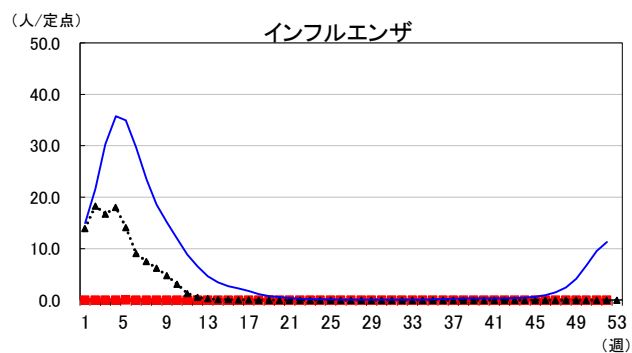
— 2021年    ...▲... 2020年    — 過去5年間の平均  
\*過去5年間の平均:前週、当該週、後週の合計15週の平均

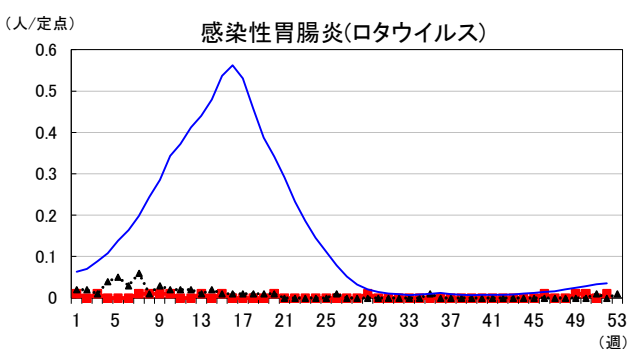
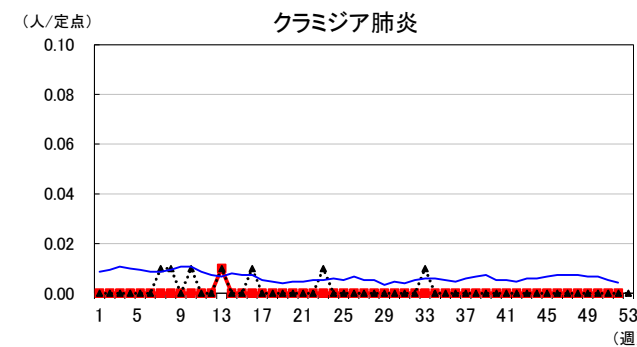
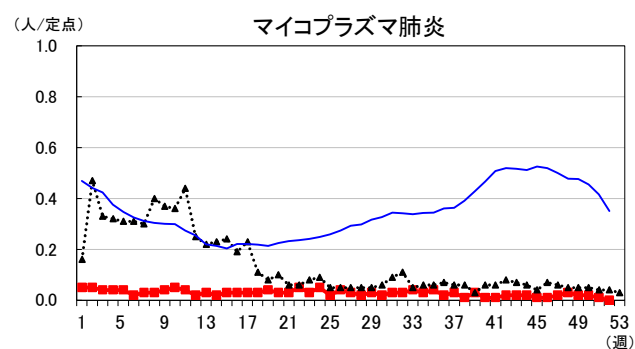
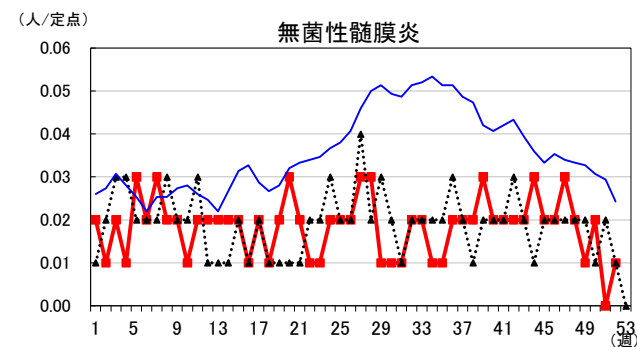
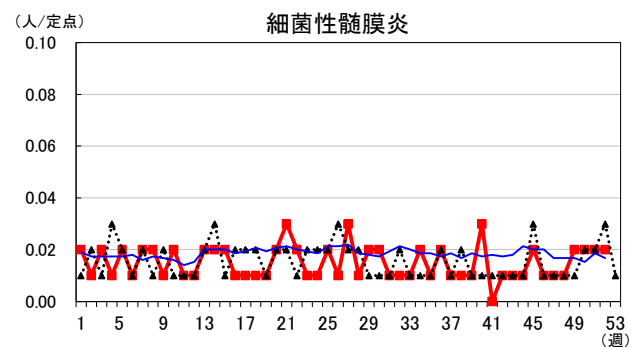
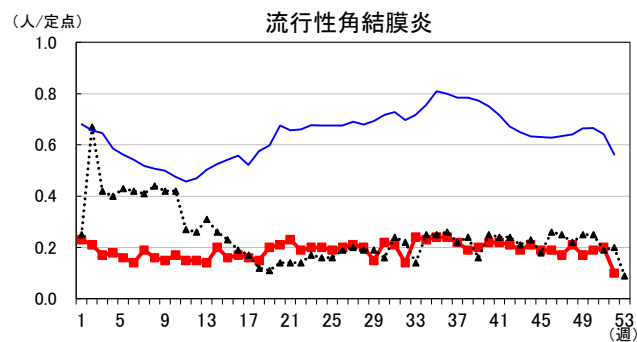
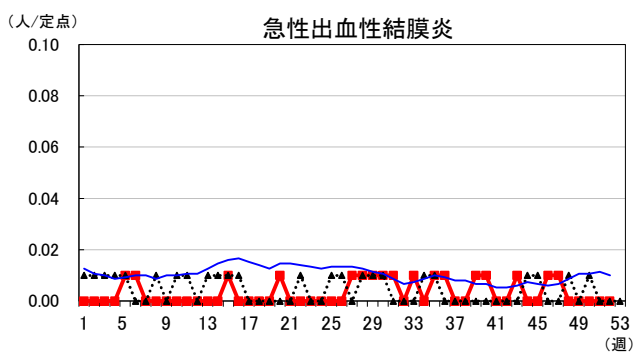
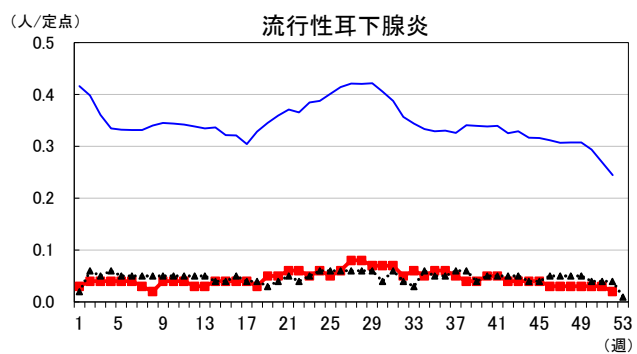




#### (4) 定点あたり報告数グラフ一覧 (全国)

— 2021年    ..... 2020年    — 過去5年間の平均  
 \*過去5年間の平均: 前週、当該週、後週の合計15週の平均





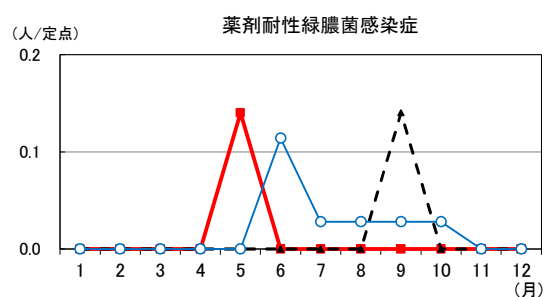
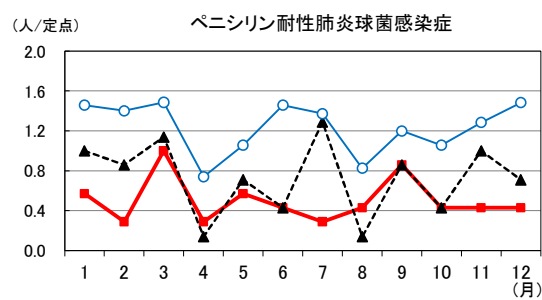
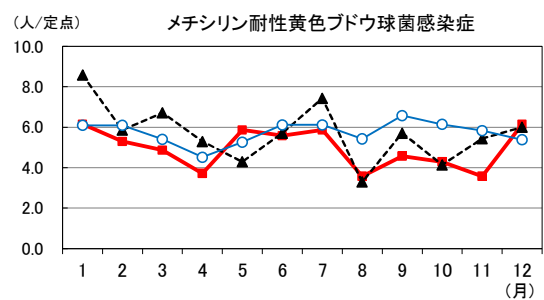
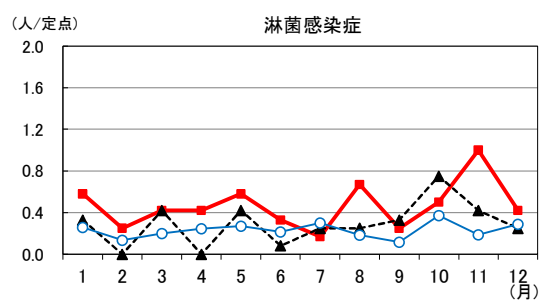
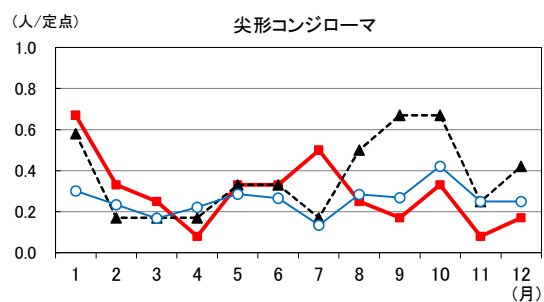
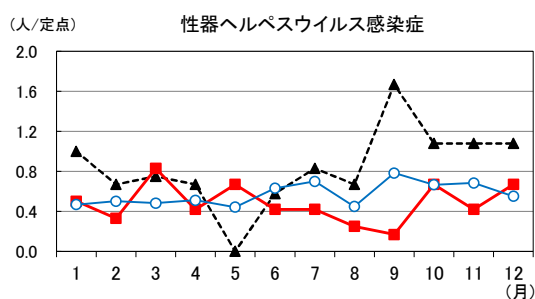
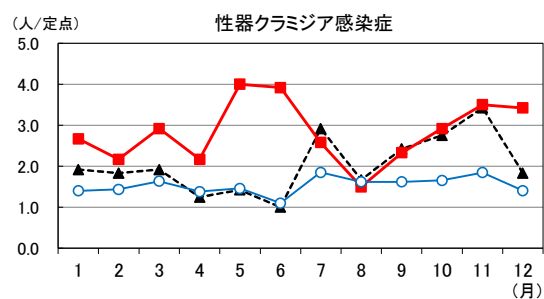
#### 4 月別患者発生状況

##### (1) 報告数一覧表（沖縄県）

	疾患名	報告数(人)		定点あたり報告数 (人/定点)		定点あたり報告数 前年比 (%)
		2020年	2021年	2020年	2021年	
STD	性器クラミジア感染症	292	409	24.68	34.10	138.2
	性器ヘルペスウイルス感染症	121	69	10.20	5.77	56.6
	尖形コンジローマ	53	42	4.50	3.49	77.6
	淋菌感染症	42	67	3.54	5.59	157.9
基幹 定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	479	416	68.43	59.43	86.8
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	61	42	8.71	6.02	69.1
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	0.14	0.14	100.0

##### (2) グラフ一覧（沖縄県）

—■— 2021年    -▲- 2020年    ○— 過去5年間の平均



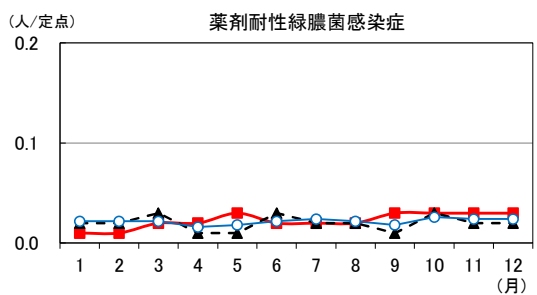
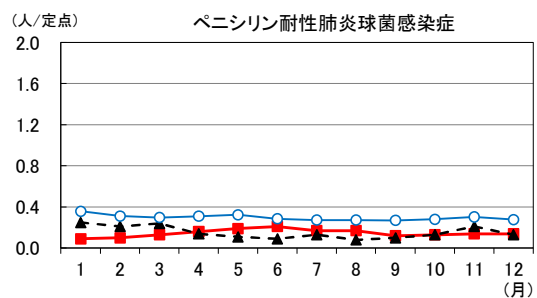
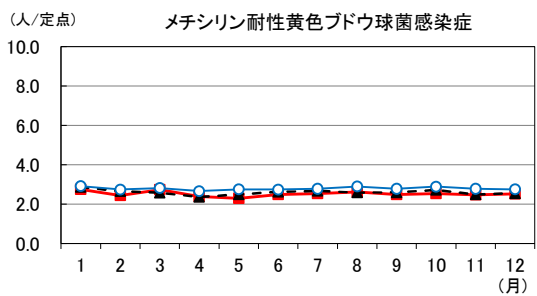
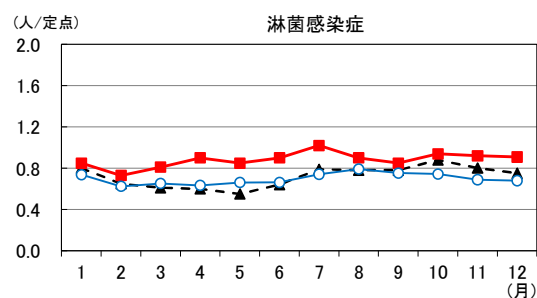
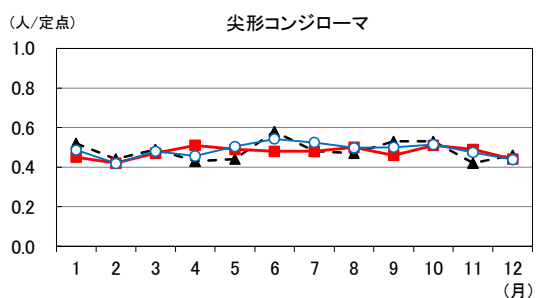
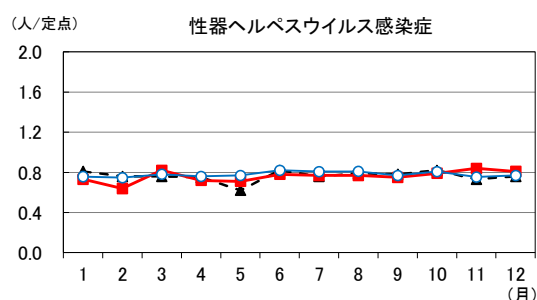
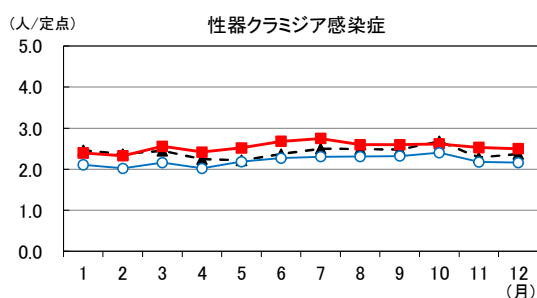


### (3) 報告数一覧表（全国）

	疾患名	報告数(人)		定点あたり報告数 (人／定点)		定点あたり報告数 前年比 (%)
		2020年	2021年	2020年	2021年	
STD	性器クラミジア感染症	28,381	30,003	28.93	30.52	105.5
	性器ヘルペスウイルス感染症	9,000	8,981	9.17	9.14	99.7
	尖形コンジローマ	5,685	5,602	5.80	5.70	98.3
	淋菌感染症	8,474	10,399	8.64	10.58	122.5
基幹 定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	14,940	14,516	31.19	30.30	97.1
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	879	846	1.84	1.77	96.2
	薬剤耐性緑膿菌感染症	116	118	0.24	0.25	104.2

### (4) グラフ一覧(全国)

■ 2021年    ▲ 2020年    ○ 過去5年間の平均



MEMO